

中学校 1～3 学年 1人1台端末活用スキル初期指導例 【総合的な学習の時間】

*単元の「つかむ」過程で探究活動に必要な端末活用スキルを重点的に体験するための指導例

《単元名》 「地域のためにできること～地域に目を向けて～」



「つかむ」過程 「探究課題と出会い、単元の課題を把握する」

* _____ は、端末活用スキルにかかわる学習活動

【活動場面】

①探究課題と出会う。

- ・地域の行事、地域の偉人など、個人の興味や関心に基づいてインターネットで情報検索をする。
- ・自分の地域をめぐるながら、調べてみたい場所の写真や動画撮影をする。
- ・各自撮影した写真や動画を圧縮して、クラウド上に保存する。
- ・各自撮影した写真や動画を基に、地域によさや課題等について、クラウドを用いた話し合いを行う。

②単元の課題を把握する。

- ・ゲストティーチャーから話を聞く。その際に、写真や動画撮影をする。
- ・撮影した写真や動画のファイル呼び出し、ペイントソフトを使って必要な部分を拡大やカットするなどして、資料を作成する。
- ・文章作成ソフトを使って、フォントや大きさ、色等を変更・工夫するなどして、原稿を作成する。
- ・地域の問題点の解決策について、自分の考えと友だちの考えをまとめたり、理想と現実を比較したりするために、表やグラフを作成する。
- ・地域の問題点について、解決すべき課題を話し合うための資料をプレゼンテーションソフトを使って作成する。

③追究の見通しをもつ。

- ・設定した単元の課題について、プレゼンテーションソフトを使って仮説を立てるなどしながら、端末上で意見交流をする。

【スキル】
(例)

- ⇒ インターネット上の情報検索（タイピング）
- ⇒ 写真・動画の撮影
- ⇒ 電子ファイルの運用（圧縮等）、クラウドを用いた作業
- ⇒ 写真・動画の撮影
- ⇒ 電子ファイル呼び出し・保存、ペイントソフト操作
- ⇒ 文章作成ソフト操作
- ⇒ 表・グラフ作成（*1）
- ⇒ プレゼンテーションソフトの作成
- ⇒ プレゼンテーションソフトの操作、クラウドを用いた意見交流

「追究する①」過程

「単元の課題に基づき、個人・グループ等での課題を設定し、追究する」

「追究する②」過程

「新たな課題を見だし、継続して追究する」

「まとめる」過程

「単元全体の学習を振り返る」

「追究する①」過程
「追究する②」過程
「まとめる」過程
においても、上記のスキル（例）を活用しながら、学習を進める。

* 1：指導例

実態調査などのアンケートを行い、表計算ソフトを用いて表やグラフにまとめたり、集計したりする。